

2022 年度「外国人住民アンケート」調査結果について

対象者：市内在住、18 歳以上

回答者数：206 人（オンライン回答 163、紙回答 43）

調査方法：オンライン回答フォーム及び調査票。郵送：1,000 通のほかホームページ、facebook、国際交流フェスタ、多文化共生課、団体への協力依頼等で実施。

【問1 あなた自身について】

(1) 年齢	回答数
18～29 歳	55
30～39 歳	75
40～49 歳	34
50～59 歳	29
60～69 歳	8
70～79 歳	3
80 歳以上	2

(2)世帯構成	回答数
ひとり暮らし	57
夫婦のみ	35
2 世代（夫婦と子どもなど）	69
3 世代以上	23
その他	22

(3) 国籍	回答数
ブラジル	62
ベトナム	40
中国	36
ペルー	23
フィリピン	11
タイ	6
韓国	1
インドネシア	0
その他	7
無回答	20

(4)在留資格	回答数
永住者	87
定住者	41
技能実習	29
技術・人文知識・国際業務	15
日本人の配偶者等	14
特別永住者	0
家族滞在	4
特定技能	8
その他	8

(5) 職業（複数の場合は主なもの1つ選択）	回答数
自営業	6
正社員（無期 雇用）	48
正社員（有期 雇用）	43
派遣 社員	42
アルバイト	15
研修生・技能実習生	26
学生	4
無職（求職中）	0
無職（高齢・病気等）	4
無職（家事に従事）	12
その他	6

(6)日本での滞在年数(通算)	回答数
1年未満	9
1～3年	36
4～5年	37
6～9年	23
10～19年	50
20年以上	51

(7)伊賀市に住んだ理由	回答数
伊賀市生まれだから	3
仕事のため	114
家族が伊賀市にいる／いたから	56
結婚のため	16
その他	17

(8)住居形態	回答数
持ち家（一戸建て）	66
持ち家（マンション等集合住宅）	2
賃貸（一戸建て）	28
賃貸（マンション等集合住宅）	70
社宅・寮	36
その他	4

【日本語について】

問2 日本語を話せますか。	回答数
1. 通訳がいなくても話せる	79
2. 少しできる（通訳が必要）	103
3. できない	24

問3 日本語を読んだり書いたりできますか。	回答数
1. 翻訳がなくてもできる	50
2. 少しできる（ひらがな、カタカナができる）	122
3. できない	34

問4 あなたは今、日本語を学んでいますか。	回答数
1. はい	40
2. いいえ	49
無回答	117

問5 どうやって日本語を学習していますか？（複数選択可）	回答数
家で、自分で学習している	102
会社で日本人従業員に教えてもらっている	48
会社で日本語の先生に教えてもらっている	2
ボランティア教室で勉強している	15
その他	45
無回答	24

問6 日本語を学ぶ目的は何ですか？（複数選択可）	回答数
生活するために必要だから	186
現在の仕事に必要だから	77
より条件のよい仕事に就きたいから	48
帰国後に日本語を使った仕事をしたいから	16
日本人と親しくなりたいから	38
日本語や日本の文化が好きだから	51
家族とのコミュニケーションのため	16
学校の先生とのコミュニケーションのため	23
日本語能力試験（JLPT）や実用日本語検定（J.TEST）合格のため	34
その他	15

問7 今、日本語を学んでいない理由を教えてください。（複数選択可）	回答数
もう十分に日本語ができるから（日本語で困っていない）	31
日本語を学びたくないから	2
日常生活や仕事で日本語を使うことがないから	4
忙しくて日本語を学ぶ時間がないから	73
近所に日本語教室がないから	37
日本語教室に通うお金がないから	26
その他	51

問8 今後、どのような日本語学習機会があればいいと思いますか？（複数選択可）	回答数
近所や職場の人が教えてくれるといい	72
インターネットやアプリ等で日本語が学習できるといい	72
通信講座等、自宅で日本語を学習できる教材があるといい	62
家庭教師の派遣があるといい	38
勉強するつもりはない	15
その他	40

【情報・交流について】

問9 あなたは生活をする上でどのようなことに困っていますか（困りましたか）。（複数選択可）	回答数
収入が少ない	143
言葉が通じない	78
友人が少ない	41
仕事がない	33
日本語を勉強できる場所がない	20
病気や怪我	23
行政のサービスを利用しにくい	25
相談できる場所が少ない	22
子ども学校・教育	24
住宅や周りの環境が良くない	5
職場が働きにくい	11
周囲の人が親切でない	5
日本になじめない	6
災害・緊急時が不安	27
その他	33

問10 あなたは、日常生活に必要な情報をどこから入手していますか。（複数選択可）	回答数
家族から	79
知人・友人から	97
職場の人から	66
テレビ・新聞から	49
インターネット・SNSから	97
市の広報から	41
外国語版情報紙	31
多文化共生センターfacebook・ホームページ	39
市役所で聞く	45
日本語教室や伊賀の伝丸から	7
その他	13
無回答	1

問11 あなたが欲しいと思う情報はどのような情報ですか。（複数選択可）	回答数
健康保険・医療福祉の情報	162
ごみの出し方についての情報	54
子育て・教育の情報	3
自治会の地域のルール	71
生活に関係する施設や商店の情報	57
仕事を探すための情報	36
仕事に関する制度や法律などの情報	67
日本文化や生活習慣	56
ボランティアや市民団体の紹介	23
日本語教室に関する情報	46
市役所のサービス内容や手続き方法	51
地域イベントや日本人との交流	39
住宅に関すること	27
災害など緊急時の対応の情報	55
その他	28
無回答	9

問12 あなたは、日常生活で日本人と会話することがありますか。1つ選んでください。	回答数
よくある	90
時々ある	63
たまにある	30
ほとんどない	22
無回答	1

問13 あなたは、伊賀市に住む日本人の友人や同僚がいますか。	回答数
いる	146
いない	58
無回答	2

問14 日常生活で日本人とどのような交流をしていますか。	回答数
あいさつをする程度	45
日常生活の話（世間話）をする程度	70
困ったときに助け合える程度	35
家族同様に親しく付き合う程度	11
付き合いがない	5
その他	9
無回答	31

【人権・子育てについて】

問 15 あなたは、これまでの伊賀市での生活において、3年以内に差別を受けた経験がありますか。	回答数
ある	44
ない	158
無回答	4

【問 16】 問 15 の回答理由

- 小学生の長女は、一年を通してクラスメートに話しかけられず、授業に出席したくありませんでした。
- 大きいまちのように、人々をより友好的にしましょう。
- 伊賀上野はまだ田舎みただから、伊賀の人はまだやさしい。街の方は悪い人たくさん。ここは伊賀は差別はない。
- 近所がやさしくない。(近所は日本人です)
- パンデミックが始まったとき、薬局の従業員は私が外国人だったので私に対応することを拒否しました。
- 職場で軽視されるが多いです。
- 在留資格3年で家が借りれない。
- 私たち外国人に対する心の持ち方を改めて欲しい。「相由心生」、初対面やけど顔や態度と口調も、相手を尊重していない、差別しているってわかる。
- 普通に接客してて、まだ用件伺いしてもないのに、いきなりに「俺、外人が嫌い！日本人呼んで来い！」と言われたことがあります。
- 日本語がわからないので、仲間外れにされた。
- 日本人じゃないだけで、態度全然違う

問 17 伊賀市は子育てしやすいと感じていますか	回答数
とても感じている	70
だいたい感じている	55
どちらでもない	37
あまり感じていない	11
全く感じていない	15
無回答	18

【問 18】 問 17 の回答理由

- 先生方は私の子どもたちを常に気遣っていて、私が学校へ行く度に起こったことを知らせてくれます。何か起きたときは学校や市役所を頼れます。
- 良い点は) ○○小学校のように(いじめを受けてなど)転校してきて子に対し、サポートをし、困難な時期を乗り越えられるよう信頼関係を築き上げている。反対に(悪い点は)高校を卒業し大阪の専門学校に通いたい子への 23 時以降の電車が無い。それは通いたい子たちを困らせます。それと同時に伊賀市外へ出たり、ただ単に進学しない理由に繋がることもある。学生たちへの配慮がもっとあってほしい。
- いくつか学校や市の問題を改善する必要がある
- 静かで人々は優しい

- 保育園や市役所のサポートがあって、外国人を受け入れてくれる伊賀市民もいる
- 伊賀市には自然がいっぱいだから
- 自分の子どもが学校で差別を受けたり、いつかいじめを受けるのが怖い
- 私の息子は伊賀市の学校に通っていました。私たちは満足していました
- 学校に外国人生徒へのサポートがあるから
- 静かな町で、治安を気にしなくてもいい
- 子育てしやすい町、しかしショッピングモール、レストランなどレジャーの選択肢がもっとあれば良い
- 静かな町で住民がお互い助け合いできている。
- 例えば、子どもたちを学校まで見送ったり、レジャー、近所付き合い、そして職場内で良い雰囲気を保つためにトラブルがあった時は最もいい解決方法を見つけてくれる。伊賀市に住もうと思った理由は静かな町で、市民として成長できる機会をくれる大好きな国だからです。その上、仕事もくれて生活するためのお金も稼げる
- 通訳のサポートがある。心配事がない
- 伊賀市でできることが少ない

【災害について】

問 19 地震などの大きな災害が起きた時に、あなたはどのようなことが心配ですか。（複数選択可）	回答数
どこに避難したらよいか分からない	66
家族や友人との連絡	85
災害情報をどこから得られるか	64
理解できる言語で情報が得られるか	66
周りの人に自分の意志や願いが通じるか	34
わからない	19
無回答	9

問 20 あなたは災害（地震・台風・洪水など）に対する準備をしていますか。（複数選択可）	回答数
市が指定した避難場所を確認している	124
ハザードマップ*1などで自分の家の周辺の危ない場所を知っている	40
市の防災アプリ（HAZARDON）*2を登録している	10
家族や知り合いと連絡方法や避難経路を確認している	31
1週間分の食べ物や飲み物を保存している	53
懐中電灯・ラジオなどの非常用品を用意している	40
家具が倒れないよう、固定している	20
地域の防災訓練に参加している	13
特に準備していない	74
その他	10
無回答	8

【多文化共生のまちづくりについて】

問 21 あなたは外国人と日本人が交流し、地域で一緒に生活するために、市はどんなことに取り組む必要があると思いますか。（複数選択可）	回答数
多言語による情報提供の充実	158
外国人の日本語学習支援	110
日本の法律や生活上のルールなどの案内	75
外国人の子どもに対する教育の充実	71
小さな子ども（0歳～6歳）がいる外国人の子育て支援	36
外国人相談窓口の充実	74
日本人と外国人の交流イベントの企画	60
日本人と外国人が意見を交換する場づくり	44
町内会活動に参加をすすめる	31
外国人を支援するボランティアを育てる	35
外国人と日本人がお互いの文化を尊重する意識づくり（多文化共生の意識啓発）	65
日本と外国の生活習慣や文化などの紹介	62
その他	8
特にない	25
無回答	10

問 22 伊賀市に住んでよかったと感じていますか。1つ選んでください。	回答数
とても感じている	81
だいたい感じている	89
どちらでもない	15
あまり感じていない	10
全く感じていない	6
無回答	5

【問 23】 問 22 の回答理由

- 専門医のいる大きい病院がない。病気のせい（でしんどい）にも関わらず、病気の原因がわからない時はほとんどのお医者さんはストレスや年齢のせいにする。仕事の選択肢が少ない。何かを勉強したい人への勉強の場がない。商業施設の开店時間が遅いけど閉店が早い。夜開いているレストランが少ないから夜仕事終わりに家族とご飯は難しい。映画館がない
- 静かな場所です
- 今までに悪い出来事がなく、安心しています。子どもたちは問題なく登下校ができ、仕事でも彼らが安全であることがわかるので安心です
- 私にとっては給料や仕事の内容はあまり気に入らない。その上、田舎の商業施設も良くない
- 上野は静かな町で、自然災害の危険性が低い。仕事はあるが、給料が低い
- 伊賀市に 19 年住んでいます。私は伊賀市に友達もいて、スポーツも習っていて、仕事の選択肢も多いし、子育てにも適していて、市役所には外国人へのサポートもある

- 伊賀市はとても静かで、人々はフレンドリー
- とても静かだから
- もっと良くなってほしい。レストランやスーパーがない
- 私は伊賀市で生まれ育ち、人生の半分以上住んでいます。この町の静けさに慣れていて、名張市、滋賀県、鈴鹿市、津市などの市外へ出るのもあまり遠く感じないです
- 静かな町で、市役所のサポートが良い
- 静かな町で、山に囲まれているから台風はあまり強くないそして地震もあまり強くない
- 給料が安い、生活費がとても高い
- 家賃がとても高い
- 生まれ育った場所だから
- 伊賀が好き
- いつもとても良く受け入れてもらっていて、日本語を話せなくても多文化共生のイベントやボランティアをしています
- 初日からみんなから快く受け入れてもらえました。私と私の家族は全てにおいて感謝しかないです
- 住むのに良いところです
- 観光スポットが少なく、小さい町そして税金が高い
- 田舎に住むのが好きです。そして伊賀市は静かな町です。